

2022 年度「基礎研修Ⅱ」 募集要項



「基礎研修Ⅰ」を修了された方に対して、受講者を募集します。

愛知県社会福祉士会では、昨年度に引き続き、2022 年度も、「新しい生活様式」に対応して、全て、ZOOMを使用したオンラインで実施します。この研修は、日本社会福祉士会生涯研修制度と、認定社会福祉士制度に基づいており、認定社会福祉士認証のための研修でもあります。

■生涯研修制度における基礎課程の位置づけ

<ねらい>

社会福祉士として共通に必要な価値・知識・技術を学び、社会福祉士の専門性の基礎を身につけます。生涯研修制度の修了認定は、研鑽を積んでいる社会福祉士であることを証明します。

■基礎研修Ⅰ～Ⅲは、3期にわたる研修です

2022 年度の基礎研修Ⅱの研修形態は、①事前課題(事前学習)、②講義のeラーニング視聴
③オンラインでの演習受講 ④事後課題(レポート作成)を交えた研修となります。

1年間で全研修を修了できなかった場合、受講できなかった研修を、翌年度以降に受講して修了することもできます。ただし、認定社会福祉士の認証のためには、3期にわたる研修を最大6年間で修了する必要があります(期限がある)。

★注意! : 2020 年度は特例が認められたため、2020 年度を含む場合は最大7年間での修了です。生涯研修制度においては、期限はありません。

■認定社会福祉士「共通研修」「分野別研修」の受講は、基礎研修課程の修了後が原則です

○基礎研修Ⅱのねらい

「社会福祉士として共通に必要な実践の基礎的知識や技術について学ぶ」

事前学習、事前課題、eラーニング視聴、オンラインでの演習受講、レポート作成

○費用

受講費用: 会 員 : 34500 円 / 非会員 : 67500 円

延長受講以外は、全日程一括料金、peatix 費用を含む

*延長受講は 延長1年目 会員 1日 1100 円 / 非会員 1日 2200 円

延長2年目以降 会員 1日 3300 円 / 非会員 1日 6600 円

*eラーニング受講費用について 愛知県社会福祉士会会員は、無料です。

愛知県社会福祉士会会員以外の方については、規定の費用が必要です。

*テキスト代: 受講には、後述のテキスト ならびに ワークブックが必要です。

所持していない方は、各自で、日本社会福祉士会にお申し込み下さい。

○受講資格

2021 年度までに基礎研修Ⅰを修了している方 または 基礎研修Ⅱを延長受講する方

お申し込みについて

■締め切り:4月10日(日)

■申込方法:

- ①愛知県社会福祉士会ホームページ → 「お知らせ」 → 「生涯研修センターからお知らせ」
→「基礎研修Ⅱの申し込みはこちら」のリンクより、申し込みサイト(Peatix)へ遷移します。
- ②チケットを選択し、案内に従い申し込み、入金を済ませて下さい(コンビニ・ATM 決済の方は表示された期限までにお支払いいただけない場合、申し込みが無効となりますので、ご注意ください)

*延長受講をご希望の方は、直接、下記事務局まで、お問い合わせ下さい。

*いったんお振り込みいただいた受講費は、自然災害による研修中止以外の場合は、いかなる場合も返金できませんので、ご了承下さい。

■問い合わせ先: 一般社団法人 愛知県社会福祉士会

〒460-0001 名古屋市中区三の丸1丁目7番2号 桜華会館 南館1階

月~金曜日 10:00~17:00 ○ TEL:052-202-3005 ○ FAX:052-202-3006

○ E-mail:acsw@aichi.email.ne.jp

受講の留意点

■受講の条件

2022年度愛知県社会福祉士会で実施する基礎研修Ⅱは、ZOOMを使用したオンラインで演習を行います。別紙「ZOOM ミーティングを用いたライブ研修の受講方法」をお読みください。

■受講の流れ: 毎月科目によっては、事前学習・事前課題・中間課題・修了レポートがあります。

- ① 事前学習、事前課題がある場合は、研修前に取り組む。
- ② eラーニングを視聴する (詳細は、「講義のeラーニング受講について」参照)
- ③ 期日(一部例外を除いて、研修1週間前)までに、「eラーニング受講証明書」と「事前課題」「中間課題」等を、愛知県社会福祉士会事務局に送付する。

(★送付の仕方については、後日、ホームページに掲載します)

期日は「基礎Ⅱ eラーニング受講証明書 提出締切り日」参照

課題は「2022年度 基礎研修Ⅱ 課題一覧」参照

- ④ 研修を受講する。
- ⑤ 修了レポートや事後課題がある場合は取り組む。
※各科目の指示で、愛知県社会福祉士会事務局に送付する。
修了レポートは、到達目標の70%に到達しているかで判定。評価者から再提出をお願いする場合があります。

■テキスト等について

受講には、次のテキスト ならびに ワークブックが必要です。所持していない場合は、各自で日本社会福祉士会のホームページから購入して下さい。<http://jacsw-shop.com/>

○基礎研修 テキスト上巻 2277 円(予定) ○基礎研修 テキスト下巻 2277 円(予定)

○基礎研修Ⅱ ワークブック 885 円(予定)

送料は、各自ご負担下さい。料金の振り込み後に発送となります。早めにお申し込み下さい。

*2015 年度版以前のテキストを所持している方は、スーパービジョンテキストも使用します。

*2015 年以降に基礎研修Ⅰを受講された方は、テキスト上巻のみ所持されているはずですが。

■各科目単位で、全て受講していないと単位認定されません

科目によっては受講の順番が定められているテーマがあります。

科 目	受講の順番
実践評価・実践研究系科目Ⅰ	11 月 → 2 月の順に受講
ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ	6 月を受講してから → 8 月

上記科目の研修を順番に受講できない事態が生じた場合は、以下のいずれかの方法をとります。

① 同じ科目の次の研修は受講できないので、次年度以降に、受講する(延長受講)

② 同じ科目の次の研修までに、受講できなかった研修を他都道府県で受講する

ただし、自然災害など、特別な事情がある場合に、各都道府県士会の判断で上記の限りではない場合もあります。この場合は各県からの案内に従ってください。

■愛知県で受講できない研修を、他都道府県社会福祉士会で受講することは可能です

○東海四県(愛知・岐阜・静岡・三重)は、協定書を結んでいますので、岐阜県・静岡県・三重県での受講を希望される場合は、各県が研修を実施する 14 日前までに、愛知県社会福祉士会事務局にお申し出下さい。1 日 3000 円の受講費用が、別途かかります。

○岐阜県・静岡県・三重県と、愛知県は、受講の順番が概ね同じですが、一部、違いがあります。詳細は、愛知県社会福祉士会事務局にお尋ね下さい。

○東海四県以外の、都道府県社会福祉士会での受講希望については、全て他都道府県社会福祉士会に直接各自で申し込んでいただき、当該都道府県社会福祉士会が設定した費用が、別途、自己負担になります。研修テーマの順番や、開催方法に、ご注意下さい。

○東海四県以外での受講が決定した場合は、必ず、愛知県社会福祉士会事務局に、ご連絡ください。愛知県社会福祉士会会員の修了認定は、愛知県社会福祉士会で行います。修了認定に必要ですので、確実にご連絡下さい。

○どの都道府県で受講する場合も、1 つのテーマの講義と演習は、セットです。講義をeラーニングで行わない都道府県で演習を受講する場合は、講義もその都道府県の開催方法に従って受講して下さい。

愛知県社会福祉士会 2022年度 基礎研修Ⅱ 演習スケジュール

研修Ⅰ 週間前までに、日本社会福祉士会ホームページからログインして、そのテーマの講義をeラーニングで視聴したうえで、演習に参加して下さい。

期日までにeラーニング受講証明書ならびに事前課題等が届かない場合、演習受講ができません。

■ Zoom 入室は30分前の13:00~もしくは8:00~ 研修開始は13:30もしくは8:30。

15分以上の遅刻・早退は受講とみなしません。演習後に、次回以降の案内等があります。

時間は目安です。基本は、第二日曜ですが、★の月は、例外です。ご注意下さい。

日程	時間(予定)	研修内容
6月12日(日)	8:30~13:40 (オリエンテーション 10分)	研修オリエンテーション ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ 「相談援助の視座と展開過程」 「実践のためのアプローチ(SW実践理論・モデルから学ぶ)」 「自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク」
7月10日(日)	13:30~17:00	地域開発・政策系科目Ⅰ 「社会資源の理解と社会資源開発」 「連携システムのあり方とネットワークの構築」
8月21日(日) ★	8:30~16:10 (昼休憩あり)	ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ 「実践事例演習」
9月11日(日)	13:30~17:00	地域開発・政策系科目Ⅰ 「地域における福祉政策と福祉計画」 「社会福祉調査の方法と実際」
10月9日(日)	13:30~15:35	人材育成系科目Ⅰ 「スーパービジョンとは」 「スーパービジョンのモデルセッションを見る」 「スーパーバイザー体験」
11月13日(日)	13:30~16:00	実践評価・実践研究系科目Ⅰ 「実践研究の意義と方法」「実践研究のための記録」 「実践評価の方法」
12月11日(日)	13:30~17:00	権利擁護・法学系科目Ⅰ 「社会福祉における法Ⅰ」 「ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ」
2023年 1月15日(日) ★	13:30~17:00	権利擁護・法学系科目Ⅰ 「社会福祉における法Ⅱ」 「ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ」
2月12日(日)	8:30~13:00	実践評価・実践研究系科目Ⅰ 「実践研究発表の方法」

(昼休憩あり)と記載がある月以外は、昼休憩はありません。

講義のeラーニング受講について

■受講方法

1) アクセス方法は以下の2つです

- ① 日本社会福祉士会ホームページ:<https://www.jacsw.or.jp/>
「eラーニング講座開講中」→「視聴を希望する方はこちら」をクリックして、ログイン
- ② 右上のQRコードのURL:https://jacsw.or.jp/15_TopLinks/eLearning/index.html



2) ログインする : 会員には受講決定時にお知らせします (生涯研修制度管理システムのもの)

- ① ID(会員番号)とパスワードを入れます。
- ② ログインに必要なパスワードは、入会時に日本社会福祉士会から案内が送付されています。

3) 講義を選択して視聴する

それぞれのテーマの講義の前に、「理解度チェックテスト」があります(正解率は問わない)

- ① 基礎研修テキストの該当ページを読み予習
- ② eラーニング講義を視聴後に、小テスト(80%以上で合格)
- ③ 講座タイトル(テーマ)のeラーニング講義をすべて視聴した後にテスト(80%以上で合格)

4) eラーニング受講証明書を事務局に送付する:送付方法は受講決定時にお知らせします

受講証明書 期日	事前視聴講座タイトル(テーマ) *実際の時間には若干の誤差があります
6月5日(日)	ソーシャルワーク理論系科目 I ■「相談援助の視座と展開過程」90分 ■「実践のためのアプローチ(SW 実践理論・モデルから学ぶ)」90分 ■「自立支援とコミュニティソーシャルワーク」 ■修了テスト
7月3日(日)	地域開発・政策系科目 I ■「社会資源の理解と社会資源開発」90分 ■「連携システムのあり方とネットワークの構築」90分
9月4日(日)	地域開発・政策系科目 I ■「地域における福祉政策と福祉計画」90分 ■「社会福祉調査の方法と実際」90分 ■修了テスト
10月2日(日)	人材育成系科目 I ■「スーパービジョンとは」90分 ■「スーパービジョンのモデルセッションを見る」120分
11月6日(日)	実践評価・実践研究系科目 I ■「実践研究の意義と方法」90分 ■「実践研究のための記録」90分 ■「実践評価・検証の方法」90分
12月4日(日)	権利擁護・法学系科目 I ■「社会福祉における法Ⅰ」90分 ■「ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ」90分
2023年 1月8日(日)	権利擁護・法学系科目 I ■「社会福祉における法Ⅱ」90分 ■「ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ」90分
2月5日(日)	実践評価・実践研究系科目 I ■「実践研究の方法」90分 ■修了テスト